

誌 (12月7日) ダッド 日 バグ

早いもので、我々が出国してから、5ヶ月余りが過ぎ、その任も終盤にさしかかった。ここでの生活にもすっかり慣れた。味はともかく、米草の食事にも慣れ、カロリーコントロールもできるようになり、出国当時よりも体重も減った。 これは、食べ物よりも、「食べ方」の効果が大きいと思う。

CADIA、Rへ初よりも、「Rへの」の対策が入さいと思う。 夕食は日本人も人で毎日金食しているが、昼食はできる限り各国のLO選と一緒に食べるようにしている。彼らと 食事をしていると、同じものを食べても「豊かさ」や「ゆとり」のようなものを感じる。忙しくても、食堂で食事をする時 は、ゆっくり食事を「楽しむ」のがほとんどの外国人達の習慣のようだ。食事の行き帰りや食堂で知り合いに会うと、 Enjoy Your Meal と声を掛け合うが、まさに「楽しむ」事を言い表しているように思う。会話しながら概ね1時間位 かけてゆっくりと食べる。

日本人だけで会食している夕食も、最近は1時間近くかけて一日の出来事をおもしろおかしく話しながら食べるよう

になったことも、我々がここでの生活に慣れたことの表れかと思う。 我々の帰国も近づいてきている。帰国するまでの間、帰国することを楽しみにしつつ、帰国してからの自分の生活を思う時、日本での生活を恋しく思う気持ちと、「食事の時間を楽しむ余裕」を惜しむ気持ちとが複雑に交録するの だろうと思う。

〇 元気がない時は・・・・・

- 長朝知り合いはもちろんのこと、道で行き会う外国人遠と検摎を交わす。みんな朝から元気がいい。特に米軍は、 必要以上に元気良く挨拶をしてくれる。 たまには「今日はなんか疲れたな。だるいな」と思うこともあるが、私の返事はいつも「I'm Fine I'」
- と言うより、これ以外に知らない。米軍人連は「Good」とか「Excellent」、「Great」とか言う。「調子悪い」時って彼ら にあるのか?と思うとともに、何て言うんだろうと思っていた。
- にあるいか?と思うとともに、何て自つんたうつと思っていた。 長朝のBUAの会議室にはいると、多くの軍人速と元気に挨拶をかわす。先日ある准符が「今朝の調子はどうだい?」とさわやかな笑顔で挨拶してくれた。私はいつもの返事とお礼を言って「将軍は如何ですか?」といつもの挟援、あやかな笑顔をしながら彼から返ってきた答えは、「DIrty」だった。なんて反応してよいやらわからず、「お気の
- 書様」と答えておいた。